

## 社会科（公民的分野）調査資料 作成の観点

書名 項目	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <span style="font-size: 2em;">○○○○○</span> <span style="font-size: 2em;">○○○○○</span> </div>	発行者番号 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">発行者名</div>
内 容	<p><b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b></p> <p>○個人の尊厳と人権の尊重の意義、特に自由・権利と責任・義務との関係を広い視野から正しく認識し、民主主義、民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動との関わり、現代の社会生活及び国際関係などについて、個人と社会との関わりを中心に理解を深められるように、どのような工夫が見られるか。</p> <p>○諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けられるように、どのような工夫が見られるか。</p> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b></p> <p>○社会的事象の意味や意義，特色や相互の関連を現代の社会生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、現代社会に見られる課題について公正に判断したりする力を養うために、どのような工夫が見られるか。</p> <p>○思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養うために、どのような工夫が見られるか。</p> <p><b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b></p> <p>○現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うために、どのような工夫が見られるか。</p> <p>○多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深めるため、どのような工夫が見られるか。</p> <p><b>&lt;課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫&gt;</b></p> <p>○分野の学習において適切な課題を設定し、その課題の追究のための枠組みとなる多様な視点（概念など）に着目させ、課題を追究したり解決したりする活動が展開できるように、どのような工夫が見られるか。</p>	
資 料	<p>○学習効果を高めるために、資料には、どのような工夫が見られるか。</p> <p>○資料の配置、資料と本文との関係には、どのような工夫が見られるか。</p>	
表記・表現	<p>○学習効果を高めるために、表記・表現（見出し、記号、用語、脚注等）に、どのような工夫が見られるか。</p>	
総 括	<p>（全体的な特徴、その他）</p>	

書名 項目	<h1>新しい社会 公民</h1>	2 東 書
内 容	<p><b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b>                  ○各章のはじめに身近な生活をテーマにした「導入の活動」が示されており、各章ごとに設定される「探究課題」は、社会との関わり方を考えるものにする事で、個人と社会との関わりを中心に学習理解を深められるように工夫されている。また、資料の読み取り方・収集方法等を紹介する「スキルアップ（9テーマ）」や、それを活用する「活動コーナー」が適宜設定されており、技能を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b>                  ○思考力、判断力、表現力等を効果的に育成するため、思考ツール等を用いて考えを整理し、探究課題解決につなげる「深めよう」や、小集団の協働的な活動を行う「みんなでチャレンジ（21テーマ）」が設定されている。</p> <p><b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b>                  ○章の最初に「探究課題」を示し、「まとめの活動」において思考ツールを使った学習内容の整理・解決により何を学んだのかを捉えられるよう工夫されている。                  ○持続可能な社会の形成を意識できるように、現代的な諸課題を五つの視点で捉える3年間の社会科学学習を貫くテーマが設定されている。</p> <p><b>&lt;課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫&gt;</b>                  ○各章が課題解決的な学習のプロセスを可視化した、導入・展開・まとめの単元構成となっている。また、「探究課題」「探究のステップ」「学習課題」の3段階の問いを設定し、課題を追究・解決しやすくなるよう工夫されている。</p>	
資 料	<p>○学習効果を高めるために、各章の導入等に他分野・他教科との関連を示すマークが付され、多面的・多角的に学習を進められるよう工夫されている。また、QRコードやURLのリンクから、他分野・他教科の紙面確認や補習用のシミュレーション、動画が活用できるようになっている。さらに、学習内容を深化させるための「18歳へのステップ」コーナーや、対話的な活動「みんなでチャレンジ」等が設定されている。</p>	
表記・表現	<p>○全体の書体はUDフォントを採用し、資料の部分は本文との区別を視覚的に分かりやすくする地色を敷いて区別する等、見やすくなるような工夫がされている。                  ○1単位時間の内容を補足する写真・図版資料を本文の周りに配置し、「未来にアクセス」等のコラムを活用し、課題解決に必要な情報を収集できるよう工夫されている。</p>	
総 括	<p>○「単元の構成」で課題解決的な学習のプロセスが可視化され、学習課題、本文、資料、チェック&amp;トライ等、紙面の要素を定位置に配置することで1時間の学習の流れが分かりやすい工夫がされている。評価の観点に対応した「まとめの活動」が設定されている。単元の導入、展開、まとめにおいて学びを支えるQRコンテンツが活用できるようになっている。</p>	

書名 項目	<h2 style="text-align: center;">中学社会 公民 とともに生きる</h2>	<div style="text-align: center;">17 教 出</div>
内 容	<p><b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b>          ○各章の導入で学習テーマに関連する身近な例を写真やイラストで示して学習する際の視点を捉え、章末の「学習のまとめと表現」を行うことで個人と社会との関わりを中心に学習理解を深められるように工夫されている。また、技能や表現力を養うためのグループ活動等を紹介する「公民の技（9テーマ）」や、資料を読み取る手掛かりとなる「THINK！」が適宜設定されており、技能を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b>          ○思考力、判断力、表現力等を効果的に育成するため、ディベート等の表現活動を行う「TRY（13テーマ）」や、各章の最後に、思考ツールを活用して考察して表現する「STEP」が設定されている。</p> <p><b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b>          ○各章の「学習のまとめと表現」では、資料を基にした話し合い活動を通して課題解決に取り組むことで何を学んだのかを捉えられるよう工夫されている。          ○実社会の課題と向き合い、探求していくことで社会参画の意識が高まるように各章末の「学習のまとめと表現」に「JUMP！」が設定されている。</p> <p><b>&lt;課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫&gt;</b>          ○各章の導入では、生徒の生活体験から出発する「ウォーミングアップ！公民」が設けられ、単元を貫く課題を捉え、見通しをもたせている。また、1時間の授業ごとの追究課題を提示し、課題を追究・解決していくよう工夫されている。</p>	
資 料	<p>○学習効果を高めるために、「まなびリンク」からウェブサイトを紹介して関連サイトから情報や資料を収集することができるよう工夫されている。また、見開きの左ページ上部に導入・中心資料が掲載され、資料と解説、キャラクターのコメントで資料の見方を示している。さらに、学習内容を深化させるために「公民の窓（39テーマ）」「SDGs（17テーマ）」と関連付けた特設ページ等が設定されている。</p>	
表記・表現	<p>○全体の紙面は色覚等の特性を踏まえた配色や表現方法であるユニバーサルデザインを、書体にはUDフォントを採用し、学びやすくなるよう工夫されている。          ○1単位時間の内容理解の補助として本文の周りに用語解説を設け、「公民の技（9テーマ）」でグループ学習を通して技能や表現力を養えるよう工夫されている。</p>	
総 括	<p>○各章の学習のはじめに課題を捉え、見通しを立て、課題解決的な学習を積み重ね、まとめの学習で振り返り、考察する流れとなっている。各章で意識させたい現代社会の「見方・考え方」をそれぞれの導入ページで示し、「まとめと表現」のページで章の「問い」について「見方・考え方」を働かせながら考察できるよう工夫されている。SDGsが、公民の学習全体に関わる大切な視点として紹介されている。</p>	

書名 項目	<h1>社会科 中学生の公民</h1>	4 6 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">帝 国</span>
内 容	<p><b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b>                  ○各章の導入として「学習の前に」で日常の社会生活を鳥瞰したイラストを示し、そこから学習を開始するとともに、章末の「学習を振り返ろう」でもそのイラストを再度活用してまとめを行うことで、個人と社会との関わりを中心に学習理解を深められるように工夫されている。また、思考ツール等の技能を紹介する「技能をみがく（6テーマ）」や、資料を読み取る手掛かりを示した「資料活用」の問いが適宜設定され、技能を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b>                  ○思考力、判断力、表現力等を効果的に育成するため、対話を通して学びを深める「アクティブ公民（10テーマ）」や、単元を貫く問いを思考ツールを活用して考察する「学習を振り返ろう」が設定されている。</p> <p><b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b>                  ○各章の「学習の前に」では学習内容を概観する導入や視点がイラストとともに示されており、章全体の見通しをもって主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。                  ○問いを軸とした構造化された単元構成であり、章末の「学習を振り返ろう」では、章の問いについて協働的に学習する場面が設定されている。</p> <p><b>&lt;課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫&gt;</b>                  ○章・節・各本文ページそれぞれの冒頭で学習する内容の問いを、末尾に課題を設けている。それぞれの問いと課題では、協働的に学習する場面が設定され、課題の追究・解決に向けて取り組めるよう工夫されている。</p>	
資 料	○学習効果を高めるために、QRコンテンツを利用することで、PC等での資料の閲覧や関連動画の視聴、振り返り問題の解答確認ができるようになっている。また、見開き左ページ上部に生徒の身近な事例等の写真やイラストが導入資料として掲載され、資料活用の視点とともに示されている。さらに、学習内容を深化させるため「公民プラス」やSDGsへの意識を高める「未来に向けて」等が設定されている。	
表記・表現	○全体の紙面は色覚等の特性を踏まえ、カラーユニバーサルデザインに配慮した色調、書体にはUDフォントを採用し、見やすく分かりやすい工夫がされている。 ○内容を補足する写真・図版資料を本文の周りに配置し、「確認しよう」「説明しよう」を活用して、学習内容の確認と振り返りができるよう工夫されている。	
総 括	○単元のはじめに、イラストを読み解く学習活動を通して単元の学びを見通し、単元のまとめで、思考ツールや「対話的な学び」を通して、節の問いや章の問いに取り組み、単元の学習を振り返る流れとなっている。主体的・対話的で深い学びと指導と評価の一体化が実現しやすいように工夫されている。「アクティブ公民」では、社会参画を疑似体験できるシミュレーション学習が設定されている。	

書名 項目	<h1>中学社会 公民的分野</h1>	1 1 6 日 文
内 容	<p><b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b>          ○各章の導入にある「学習のはじめに」で身近な生活の例を示し、章の問いを立て、章末の「まとめとふり返り」でその問いに答える活動をすることで、個人と社会との関わりを中心に学習理解を深められるよう工夫されている。また、情報の読み取り等を行う「情報スキルアップ（2テーマ）」や、資料を読み取る手掛かりを示している「資料活用コーナー」が適宜設定されており、技能を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b>          ○思考力、判断力、表現力等を効果的に育成するため、現代社会の見方・考え方を働かせながら学習理解を深める「アクティビティ（41 テーマ）」や、現代社会の課題について考察・構想をする「チャレンジ公民（5テーマ）」が設定されている。</p> <p><b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b>          ○各章の導入では、その章の学習内容を概観する漫画が掲載されており、見通しをもって主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。          ○身近な地域の抱える課題や将来について考え、社会参画を促すための手掛かりとなる「明日に向かって（10 テーマ）」が設定されている。</p> <p><b>&lt;課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫&gt;</b>          ○各章の学習内容を活用し、現代社会の課題について考察、構想する活動として「チャレンジ公民」が設定されている。争点を明確にした資料を提示することで全ての生徒が議論に参加し、課題を追究・解決できるよう工夫されている。</p>	
資 料	<p>○学習効果を高めるために、「QR コンテンツ」から、ポートフォリオ、イントロダクションムービー、確認小テスト等を利用できるようになっている。また、見開きの左ページ上部に写真やイラスト、グラフ等の資料が掲載され、キャラクターのコメントで資料の見方が示されている。さらに、学習内容の理解を深めたり、発展して考えたりするために「公民+α（22 テーマ）」や「チャレンジ公民」等が設定されている。</p>	
表記・表現	<p>○全体の紙面はカラーユニバーサルデザインへ対応し、グラフ・地図等の図版の配色に配慮され、書体はUDフォントを採用し、学びやすくなるよう工夫されている。          ○1 単位時間の内容を補足する写真・図版資料を本文の周りに配置し、「見方・考え方」では働かせるべき視点を示し、学習内容を深く理解できるよう工夫されている。</p>	
総 括	<p>○構造的に「章の問い」や「節の問い」が設定され、その回答を行うコーナーやページがあり、見通しをもって学習に取り組めるよう工夫されている。教科書「QR コンテンツ」には、構造的な問いに沿ったワークシート「ポートフォリオ」が用意されている。公民を学ぶ楽しさを感じられるように、新しい事例や、生徒が身近に考えられる事例が掲載されている。</p>	

書名 項目	<h1 style="margin: 0;">新しい公民教科書</h1>	225 自由社
内 容	<p><b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b>          ○単元最後の「ここがポイント！」において、授業で押さえるべき確認事項を示し、「アクティブに深めよう（9テーマ）」という特設ページで社会の仕組み等について考察することによって、個人と社会との関わりを中心に学習理解を深められるように工夫されている。また、学習内容を深めるための調べ学習や話合いの視点を示す「やってみよう」が適宜設定され、終章では「論文の書き方」等が示されており、技能を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b>          ○思考力・判断力・表現力等を効果的に育成するため、各章最後にテーマを選択・考察し、表現する「学習の発展」や、現代社会の見方・考え方を働かせて考察する「アクティブに深めよう（9テーマ）」が設定されている。</p> <p><b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b>          ○各章の「学習のまとめと発展」では章の学習を発展させるためにテーマを選択し、既習事項を生かしてまとめることで何を学んだのかを捉えるよう工夫されている。          ○重要な事柄を深く理解するために関連する単元に特設ページとして「もっと知りたい」というコラムが設定されている。</p> <p><b>&lt;課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫&gt;</b>          ○各単元の最初に学習課題が設定され、最後に授業で押さえるべき確認事項をまとめた「ここがポイント！」が示されている。これらの学習過程を通して基礎的・基本的な知識を習得させることを目指した学習に取り組めるよう工夫されている。</p>	
資 料	<p>○学習効果を高めるために、各単元の見開きには「ミニ知識」というコラムを設け、学習内容の理解をより深めようと工夫されている。また、重要な事柄を深く理解するために「もっと知りたい」という大きなコラムも関連する単元に特設ページとして掲載されている。さらに、学習内容を深化させるための調べ学習や話合い活動の視点を示した「アクティブに深めよう」や「やってみよう」等が設定されている。</p>	
表記・表現	<p>○全体の紙面は、ゴシック体を採用した重要語句が関連した単元に複数掲載されているなど、全体のつながりを意識して学習を進められるよう工夫されている。          ○1単位時間の内容理解の補助として本文の周りに用語解説を設け、1単位時間の最後に内容を総括する記載があり、学習課題を解決できるよう工夫されている。</p>	
総 括	<p>○各章の最後に「学習のまとめと発展」、終章のレポート、卒業論文、ディベート等が設定され、様々な表現活動に取り組めるよう工夫されている。重要語句は太字で示し、巻末の索引に記載され、補足も側注に記載されているため、基礎的・基本的な知識の習得に取り組めるようになっている。「アクティブに深めよう」では、自ら考え、表現する活動が設定されている。</p>	

書名 項目	<h1>新しいみんなの公民</h1>	227 育鵬社
内 容	<p><b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b>          ○各章の導入「入り口」では、学習内容の大筋を捉えさせる言語活動を示し、各章の章末「これから」では、社会に見られる課題について考察・構想をすることで、個人と社会との関わりを中心に学習理解を深められるように工夫されている。また、ディベートの仕方等を示した「スキルアップ（7テーマ）」や資料について取り組む課題を示す「資料活用」が適宜設定されており、技能を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b>          ○思考力、判断力、表現力等を効果的に育成するため、見開きごとに学習内容を自分の言葉でまとめる鉛筆マークや、現代社会の見方・考え方を働かせ討論や考察等の小集団での協働的な活動を促す「やってみよう（11テーマ）」等が設定されている。</p> <p><b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b>          ○各章の導入の「入り口」では、章全体の学習内容の趣旨を捉えさせる言語活動が設けられ、学習内容の見通しをもって主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。          ○各章の章末には、章で学習した内容を踏まえて、社会に見られる課題を自分事として考えさせ、社会参画への態度を養えるように「これから」が設定されている。</p> <p><b>&lt;課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫&gt;</b>          ○各章及び見開き1単位時間の紙面では、「つかむ」・「調べる」・「まとめる」の問題解決型学習の構成となっており、学習内容を深く理解し、課題を追究・解決する学び方の工夫がされている。</p>	
資 料	<p>○学習効果を高めるために、目次と各章の冒頭にあるQRコードから、学習内容に関連する動画を閲覧したり、情報を収集したりすることができるよう工夫されている。また、章の冒頭では「どうして学ぶの？」コラムを設け、自らの日常生活や将来に向けてどう役立つかが示されている。さらに、学習内容を深化させるための「学習を深めよう」や、学習を発展させるため「TRY！（16テーマ）」等が設定されている。</p>	
表記・表現	<p>○全体の紙面は色覚特性を踏まえて、図版は判別しやすい色や表示にする等、見やすくなるように、書体はUDフォントを採用し分かりやすいよう工夫されている。          ○1単位時間の内容を補足する写真・図版資料を本文の周りに配置し、「学習を深めよう」では、発展的な資料を示し、学習内容を深められるような工夫がされている。</p>	
総 括	<p>○各章の導入で学習内容の趣旨を捉え、章末には、その章で学習した内容を踏まえて、課題解決的な学習に取り組む工夫がされている。問題解決できるような課題設定と、1時間で資料を効果的に使えるような工夫がされている。発表や議論の仕方、ロールプレイング、ディベート、KJ法等、公民の基礎的な技能を身に付ける「スキルアップ」が設定されている。</p>	

社会科（公民的分野） 調査資料 2

○内容別ページ数等

※教科書に記されたページ数を数えたもの

内容		東書	教出	帝国	日文	自由社	育鵬社
A	私たちと現代社会	31	26	28	32	42	28
(1)	私たちが生きる現代社会と文化の特色	21	16	20	18	22	17
イ	現代社会を捉える枠組み	10	10	8	14	20	11
B	私たちと経済	52	64	66	60	44	54
(1)	市場の働きと経済	38	29	44	42	21	39
(2)	国民の生活と政府の役割	14	35	22	18	23	15
C	私たちと政治	92	90	86	90	78	80
(1)	人間の尊重と日本国憲法の基本的原則	40	44	41	46	43	40
(2)	民主政治と政治参加	52	46	45	44	35	40
D	私たちと国際社会の諸課題	43	45	44	44	60	43
(1)	世界平和と人類の福祉の増大	35	36	34	10	42	36
(2)	よりよい社会を目指して	8	9	10	34	18	7
その他（資料ページ・索引）		28	39	46	47	44	51
総ページ数※目録に記載されたページ数		246	270	262	274	269	262
QRコードの数		110	21	38	90	0	6

※総ページ数には、目次や中表紙も含まれているため合計と一致しない。

○項目別取り上げた事項

(1)現代社会を捉える枠組み（「対立」と「合意」、「効率」と「公正」など）を養う学習

内容	
東書	部活での体育館利用規則を作る事例/公約から判断する市長選挙の事例/アイドルグループのファン投票の事例/議員になって条例を作る事例など
教出	合唱コンクールの練習場所の割り振りを考える事例/ゴミ収集所の設置場所を考える事例/子どもたちが暮らしやすいまちづくりを考える事例/給食の作り方から考える事例など
帝国	マンションの騒音問題の解決を考える事例/民主主義のあり方を考える事例/パン屋の起業を考える事例/赤字路線バスに税金を使うべきか考える事例など
日文	合唱コンクールの練習スケジュールを考える事例/地域の公園づくりから考える事例/道路の拡張計画から考える事例/自分たちのまちの首長を選ぶ設定から考える事例など
自由社	部活での体育館使用規則を作る事例/魅力ある「まちづくり」から考える事例/家事方法の進歩が社会にもたらした影響から考える事例/お店を出店する設定から考える事例など
育鵬社	部活動の平日のグラウンド割りを考える事例/マンションでのペットの飼育をめぐる問題の解決を考える事例/物々交換ゲームから考える事例/救急車の「不要不急」の利用問題を議員になって考える事例など

(2)法や金融に関する学習

内容	
東書	ちがいのちがいの私の選ぶ自由は/プライバシーの権利と表現の自由について考えよう/先住民族としてのアイヌ民族/模擬裁判をやってみよう/需要量・供給量・価格の関係について考えよう など
教出	ともに生きる社会の実現へ/死刑制度について考えよう/ネット社会で人権を守ることとは/「新しい人権」を考える/日本国憲法の”最も大切な考え方”とはなんだろう/なぜ裁判員裁判の制度があるのだろうか など
帝国	防犯カメラを巡って/有名人の個人情報をも無断で公開することについて/青果店を営む男性はどうなる？/裁判の判決を考えよう/もしも無人島に漂着したら？/ライフプランから金融を考えよう など
日文	人間らしく生きるために必要なものは？/ビッグデータと防犯カメラ/ネット社会とつき合う方法/15歳は「子ども」？それとも「大人」？/裁判員裁判シミュレーション/為替相場の変化の影響 など
自由社	立憲主義の大切さについて考えよう/基本的人権のどの項目にあたる行為でしょうか/権利の平等に関する問題/新しい人権/犯罪被害者の人権保障の動き/裁判員制度 など
育鵬社	世界の人権問題/新聞の社説を比べてみよう・ディベート/裁判員になって判決を考えよう/最高裁判所裁判官の模擬審査をしてみよう/革新的な金融サービス/人生をデザインしようーシミュレーション など



### (3)国家主権・領土に関する学習

	内容
東書	主権国家/沖ノ鳥島/国際法/国旗・国歌/領土をめぐる問題の現状（竹島問題、北方領土問題、尖閣諸島への対応）/特設ページ「もっと知りたい」沖縄復帰/拉致問題
教出	主権国家/国旗・国歌/国際法/北方領土/竹島/尖閣諸島/特設ページ「持続可能な社会に向けて」なぜ、外交の役割は重要なのだろう（中国との外交関係、北朝鮮との外交関係、ロシアとの外交関係）/拉致問題
帝国	主権国家/国際法/国旗・国歌/拉致問題/北方領土/竹島/尖閣諸島
日文	主権国家/国旗・国歌/国際法/沖ノ鳥島/北方領土/竹島/尖閣諸島/特設ページ「日本の領土をめぐる問題の解決に向けて」（北方領土、竹島、尖閣諸島、世界の領土問題とその解決）/拉致問題
自由社	主権国家/北方領土/竹島/尖閣諸島/沖ノ鳥島/天然ガス採掘施設/国旗・国歌/特設ページ「もっと知りたい」国旗と国歌を考えてみよう/特設ページ「もっと知りたい」わが国の領土問題（北方領土、竹島）/特設ページ「もっと知りたい」海をめぐる国益の衝突（尖閣諸島、EEZの広さ）/特設ページ「もっと知りたい」日本人拉致問題/巻末「わが国の領域」
育鵬社	国旗・国歌/主権国家/国際法/拉致問題/特設ページ「拉致問題と私たち」/北方領土/竹島/尖閣諸島/沖ノ鳥島/特設ページ「日本の領土をめぐる問題」

### (4)「よりよい社会を目指して」に関する学習

	内容
東書	持続可能な社会の形成者として/持続可能な社会を実現するために/課題の設定/資料の収集と読み取り/意思決定/提案参加/探究を続ける
教出	私の提案「自分を変える、社会を変える」をつくろう/テーマを選ぶ/表現方法の選択/テーマ設定の根拠/自分自身の変化と社会の変化/自分にとっての持続可能な未来とは/私の提案「持続可能な未来への対話」
帝国	巻頭「未来に向けて よりよい社会を目指して」/私たちと持続可能な社会/「学習の前に」地域的課題を探してみよう/持続可能な国際社会に向けて/特設ページ「脱炭素社会に向けて地方公共団体の挑戦」「持続可能な社会に向けて大阪・関西万博」
日文	持続可能な社会をめざして/テーマの設定/資料の収集と読み取り/考察と構想/まとめと評価
自由社	持続可能な社会を目指して/レポートと卒業論文をつくろう/「持続可能な日本社会をつくるために私たちは何ができるか」を考え、「卒業論文」を作成してみよう
育鵬社	よりよい社会をめざして/テーマを決めよう/課題探求の計画を立てよう/プレゼンテーションをしよう/内容の見直し/レポート作成 私は内閣総理大臣「国づくり計画書」を作成/巻末「持続可能な社会をめざして」